

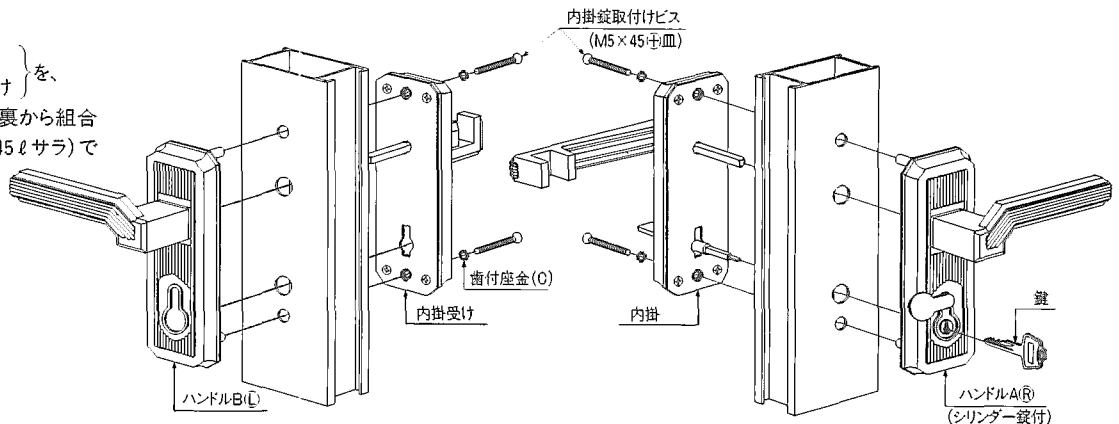
UA型 (外シリンダー錠)

取設番号 NM-552-1

施工順序

1 両開き

- ハンドルAと内掛
ハンドルBと内掛受け } を、
それぞれ形材の表裏から組合
せ取付ビス (M5×45ℓ サラ) で
取付けてください。



※注意

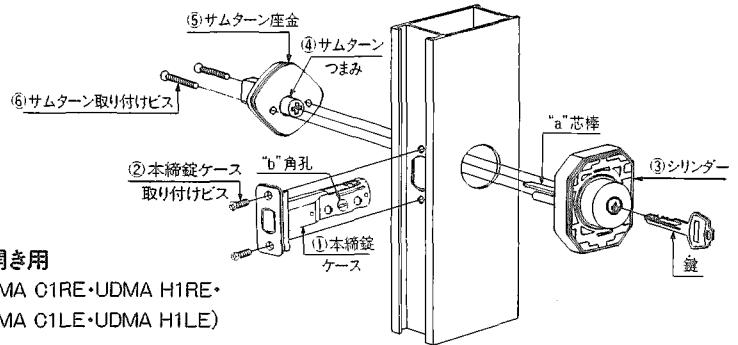
- 内掛錠を施錠状態で取付ける場合、落し棒が召合せ縦框下側から突出していることを確認してください。
〔落し棒の突出寸法は、GLから門扉下端までの寸法に30mmを加えた寸法です。〕

部分説明

A 本締錠の取付け

- 切り欠きに合せて、本締錠ケース①を図の様に
入れ、本締錠ケース取付ビス②で締め付けてください。
- シリンダー③を外部より、化粧座とともにセットして
ください。シリンダーの先に付いている芯棒"a"をケー
ス本体のカムの角穴"b"の中を貫通してください。
- サムターンつまみ④の中心にあいている角穴の中
に、ケースの本体のカムを貫通してきたシリンダー
芯棒を挿入して、サムターン座金⑤の穴より、添付
の取付ビス⑥で締め付けてください。

片開き用
(UDMA C1RE・UDMA H1RE・
UDMA C1LE・UDMA H1LE)



UB型 (内外シリンダー錠)

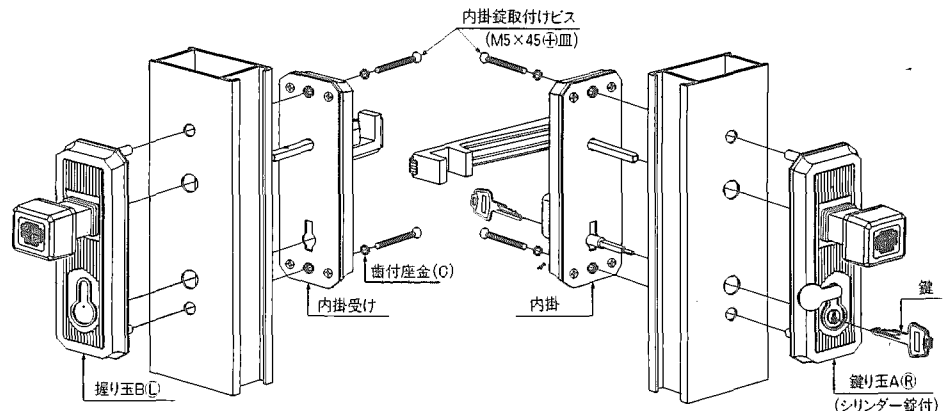
取設番号 NM-931

施工順序

1 両開き

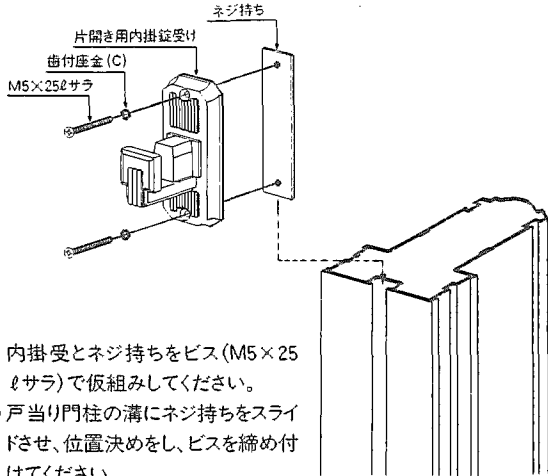
内掛錠の取付方法

- 握玉Aと内掛
握玉Bと内掛受け } を、
それぞれ門扉の表裏から組
合せ取付ビス (M5×45ℓ サラ)
で取付けてください。



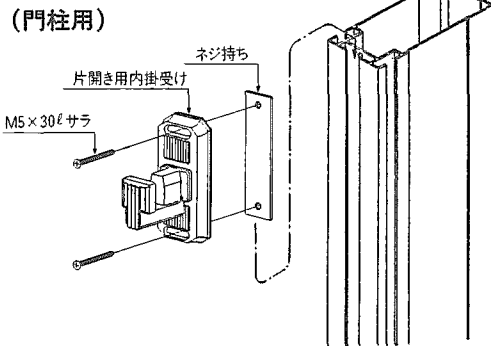
部分説明

A 形材門扉用片開き(門柱用)内掛受

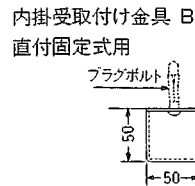


- 内掛受とネジ持ちをビス(M5×25φサラ)で仮組みしてください。
- 戸当り門柱の溝にネジ持ちをスライドさせ、位置決めをし、ビスを締め付けてください。

B 鋳物門扉用片開き(門柱用)内掛受

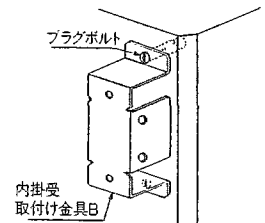
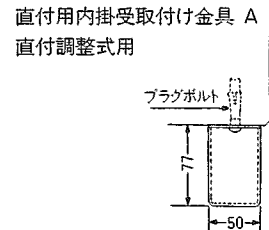


- 内掛受とネジ持ちを、取付ビス(M5×30φサラ)で仮止めし、ネジ持ちを門柱の溝へスライドし、内掛錠の位置に合わせビスを締め付けてください。



(直付用)

- 内掛錠の位置に合わせて、内掛受取付金具A又はBをプラグボルトで扉に取付けてください。プラグボルト用孔径はφ8.5です。
- ※ 内掛受取付金具は、直付ヒンジセットに梱包してあります。



錠金具

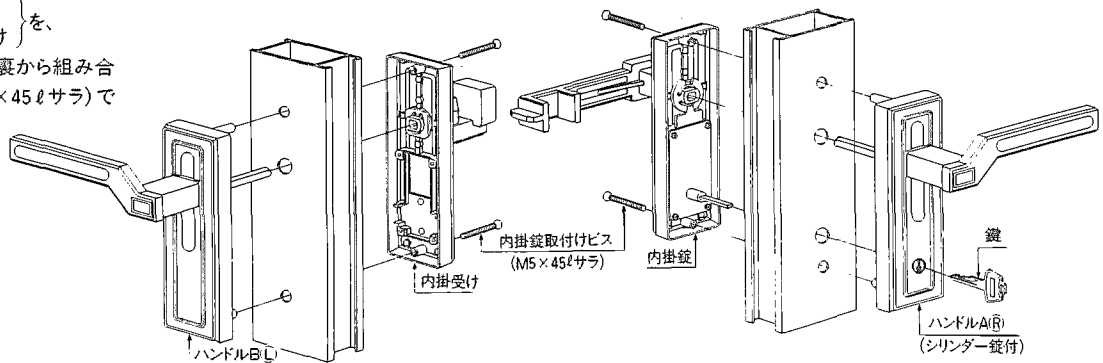
UC型 (内外シリンダー錠)

取説番号 NM-798 改1

施工順序

1 両開き

- ハンドルAと内掛ハンドルBと内掛受け } を、それぞれ形材の表裏から組み合わせ取付ビス(M5×45φサラ)で取付けてください。



※注意点(形材門扉の場合)

- 内掛錠を施錠状態で取付ける場合、落し棒が召合せ縦框下端から突出していることを確認してください。〔落し棒の突出し寸法は、GLから門扉下端までの寸法に25mmを加えた寸法です。〕